

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	8	家族の思いや、意向を聞く機会が少ないため、アンケートなどとおして、ホームに対する意見を聞いて、日々のケアの充実をはかる。	ホームの運営がよりよいものになるように、家族アンケートを実施する。	法人が行っている利用者・家族アンケートを参考に、ホームにふさわしい内容で、アンケートを実施する。	3ヶ月
2	26	介護計画書は、誰もが見てわかりやすく、簡潔に記載し、計画に基づいたケアになるようにしなければならない。個別の記録についても、計画書に基づいたケアがなされているかについて、記載できるようにしなければならない。	更新時と、状態が変化したとき(再アセスメント)は、新しい様式に変更して、わかりやすいよう全員の様式を変更する。	新しい様式を使い、毎日のケアがより充実したものになるように、取り組みがわかるようにする。そのため、個別の記録についても、新しい様式を、検討して、より充実したものにする。	6ヶ月
3					
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。